

## 平成 26 年 病院経営実態調査の概要

### (1) 6 月中の 1 病院当たり入院患者数

全病院で見ると、6 月中の 1 病院当たり入院患者数は、7,274 人（前年 6 月 7,406 人）となっており、前年に比べて 1 病院 1 カ月当たり 132 人の減少である。これを年次別にみると図 1 下の折れ線グラフのようになっている。

### (2) 6 月中の 1 病院当たり外来患者数

全病院で見ると、6 月中の 1 病院当たり外来患者数は、11,679 人（前年 6 月 11,880 人）となっており、前年に比べて 1 病院 1 カ月当たり 201 人の減少である。これを年次別にみると図 1 上の折れ線グラフのようになっている。

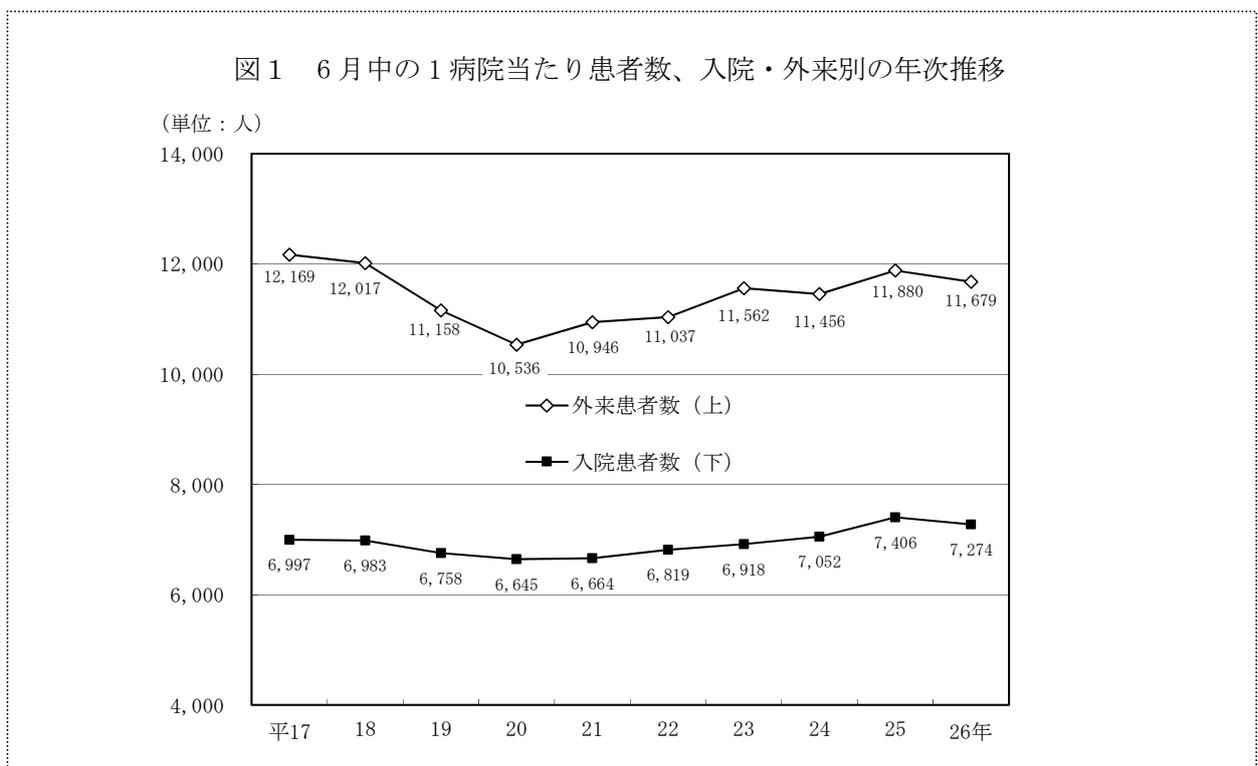


表 1 6 月中の 1 病院当たり入院患者数、入院・外来別の年次推移、病床規模別

種類・規模	年次	総数	一般病院								精神科 病院	
			総数	20～ 99床	100～ 199床	200～ 299床	300～ 399床	400～ 499床	500～ 599床	600～ 699床		700床 ～
入院	平成 22	6,819	6,804	1,611	3,581	5,719	7,788	10,677	13,641	16,390	21,485	7,124
	23	6,918	6,944	1,549	3,534	5,610	7,716	10,533	13,550	16,031	20,703	6,389
	24	7,052	7,049	1,564	3,530	5,401	7,403	10,474	13,332	15,553	20,131	7,112
	25	7,406	7,456	1,522	3,626	5,533	7,563	10,163	13,090	14,639	20,451	6,176
	26	7,274	7,309	1,534	3,440	5,456	7,471	10,220	13,069	15,891	19,990	6,549
外来	平成 22	11,037	11,423	3,307	6,188	9,224	12,455	18,175	23,081	26,460	36,329	2,856
	23	11,562	11,992	3,062	6,079	9,669	12,583	18,492	22,812	26,954	39,359	2,713
	24	11,456	11,863	3,159	6,274	8,754	12,383	17,677	20,990	25,308	36,672	2,701
	25	11,880	12,260	2,907	6,025	8,457	12,735	17,230	20,689	22,611	35,825	2,519
	26	11,679	12,119	2,948	5,881	8,523	12,520	17,421	20,994	24,908	34,107	2,671

### (3) 100床当たり収支金額

6月中の総費用は190,510千円（前年6月比・伸び率4.7%増）、医業費用は185,914千円（前年6月比・伸び率4.8%増）となっている。また、医業費用のうち給与費は96,946千円（前年6月比・伸び率2.1%増）、材料費は45,609千円（前年6月比・伸び率6.2%増）、経費は28,586千円（前年6月比・伸び率7.2%増）となっている。

なお、材料費のうち薬品費は27,151千円（前年6月比・伸び率5.2%増）となっており、経費のうち委託費は14,308千円（前年6月比・伸び率9.0%増）となっている。

6月中の総収益は176,376千円（前年6月比・伸び率2.6%増）、医業収益は172,369千円（前年6月比・伸び率2.2%増）となっている。また、医業収益のうち、入院収入は115,668千円（前年6月比・伸び率2.1%増）、外来収入は50,576千円（前年6月比・伸び率2.4%増）となっている。

100床当たり収支金額を科目・年次別にみると表2のとおりであり、さらに、主な科目について年次別にみると図2、3のようになっている。

表2 100床当たり収支金額、科目・年次別

（金額単位：千円）

科 目	平成22年6月	平成23年6月	平成24年6月	平成25年6月	平成26年6月
	【 費 用 】				
総 費 用	165,304	172,509	175,440	181,918	190,510
I 医業費用	161,315	168,419	171,481	177,476	185,914
1. 給 与 費	84,832	88,160	91,164	94,914	96,946
2. 材 料 費	40,451	42,315	41,918	42,944	45,609
うち薬品費	24,122	25,346	25,355	25,816	27,151
3. 経 費	24,659	25,666	25,553	26,676	28,586
うち委託費	12,118	13,000	12,835	13,123	14,308
4. 減価償却費	9,629	10,342	10,645	10,742	12,138
5. 資産減耗損	242	274	409	314	444
6. 研究・研修費	700	729	762	802	874
7. 本部費分担金等	801	933	1,030	1,083	1,318
II 医業外費用	3,443	3,391	3,038	3,144	3,293
III 特別損失	545	699	920	1,298	1,303
	【 収 益 】				
総 収 益	160,179	167,000	168,215	171,981	176,376
I 医業収益	157,191	163,593	164,578	168,639	172,369
1. 入院収入	105,543	109,317	109,990	113,268	115,668
2. 室料差額収入	2,069	2,017	2,059	2,016	2,028
3. 外来収入	45,418	48,273	48,333	49,396	50,576
4. 公衆衛生活動収入	1,309	1,236	1,334	1,256	1,340
5. 医療相談収入	1,928	1,978	1,949	1,863	1,985
6. その他の医業収入	924	771	913	840	772
II 医業外収益	2,546	2,649	2,816	2,517	3,306
III 特別利益	443	758	821	826	701
総収益 - 総費用	△ 5,125	△ 5,509	△ 7,225	△ 9,937	△ 14,134
医業収益 - 医業費用	△ 4,124	△ 4,826	△ 6,903	△ 8,837	△ 13,545
総費用／総収益×100	103.2	103.3	104.3	105.8	108.0
医業費用／医業収益×100	102.6	103.0	104.2	105.2	107.9
病 院 数	1,134	993	719	616	645
平 均 病 床 数	283	290	302	319	314

図2 100床当たり総費用／医業費用／給与費／材料費の年次推移

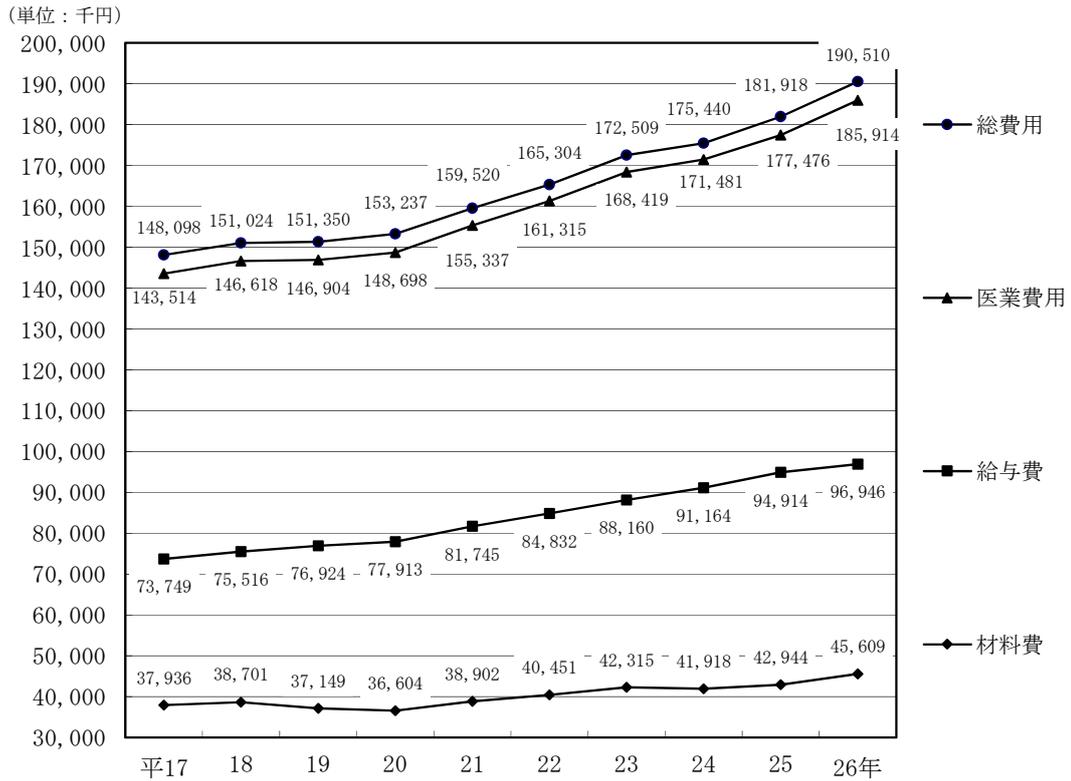
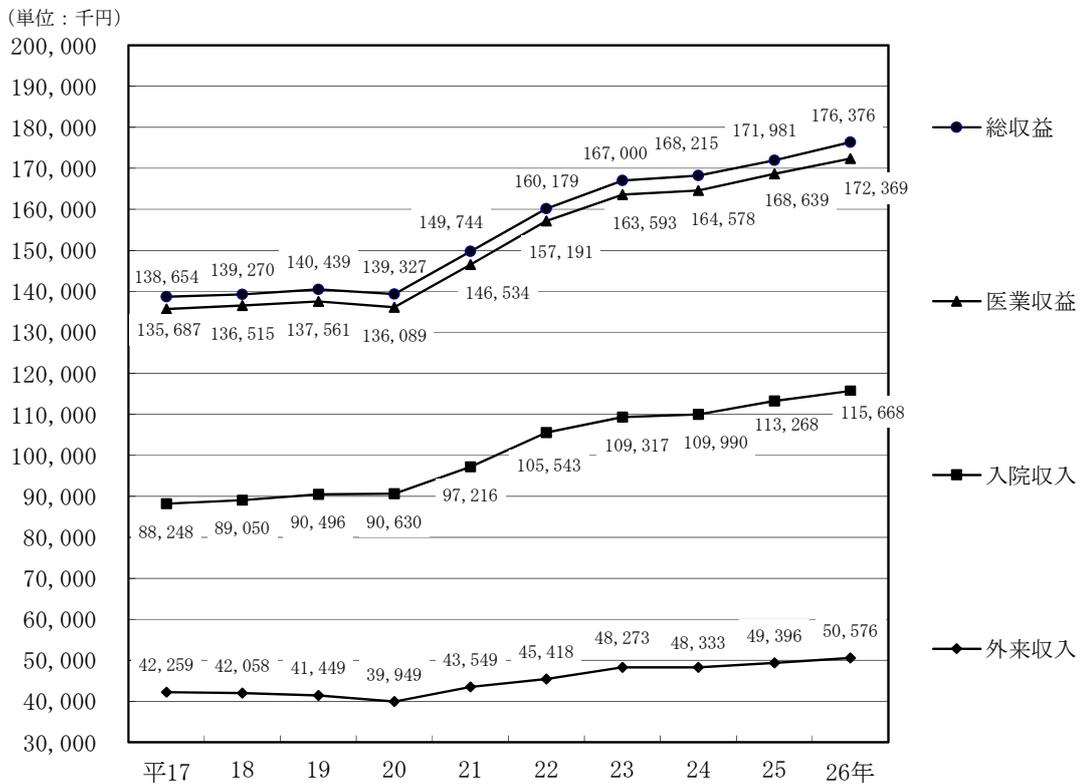


図3 100床当たり総収益／医業収益／入院収入／外来収入の年次推移



#### (4) 医業収益 100 対収支金額割合

医業収益を 100.0 とした場合、総費用は 110.5 (前年 6 月 107.9) で、前年に比して費用の割合が増加している。総費用のうち給与費が 56.2 (前年 6 月 56.3) と 5 割以上を占め、材料費は 26.5 (前年 6 月 25.5) であり、そのうち薬品費は 15.8 (前年 6 月 15.3)、経費は 16.6 (前年 6 月 15.8)、そのうち委託費は 8.3 (前年 6 月 7.8) となっている。

また、総収益は 102.3 (前年 6 月 102.0) となっているのに対して、入院収入は 67.1 (前年 6 月 67.2)、外来収入は 29.3 (前年 6 月 29.3) となっている。

表 3 医業収益 100 対収支金額割合、主な科目別・年次推移

科 目	平成 22 年 6 月	平成 23 年 6 月	平成 24 年 6 月	平成 25 年 6 月	平成 26 年 6 月
総 費 用	105.2	105.5	106.6	107.9	110.5
医業費用	102.6	103.0	104.2	105.2	107.9
うち給与費	54.0	53.9	55.4	56.3	56.2
うち材料費	25.7	25.9	25.5	25.5	26.5
うち薬品費	15.3	15.5	15.4	15.3	15.8
うち経費	15.7	15.7	15.5	15.8	16.6
うち委託費	7.7	7.9	7.8	7.8	8.3
医業外費用	2.2	2.1	1.8	1.9	1.9
特別損失	0.3	0.4	0.6	0.8	0.8
総 収 益	101.9	102.1	102.2	102.0	102.3
医業収益	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
うち入院収入	67.1	66.8	66.8	67.2	67.1
うち外来収入	28.9	29.5	29.4	29.3	29.3
医業外収益	1.6	1.6	1.7	1.5	1.9
特別利益	0.3	0.5	0.5	0.5	0.4

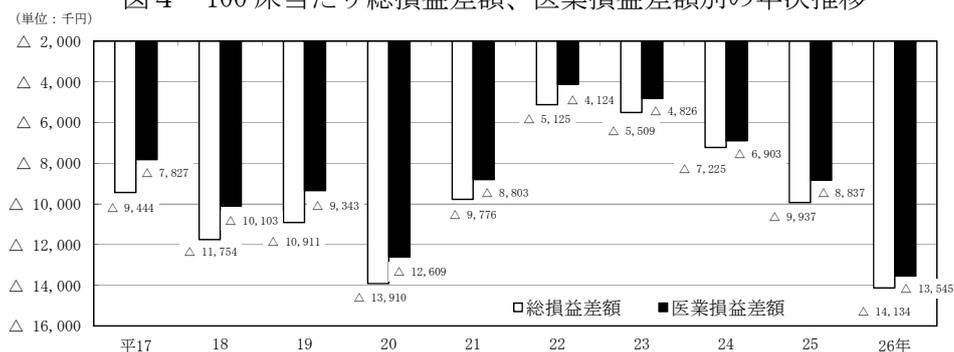
#### (5) 100 床当たり総損益差額および医業損益差額の状況

総費用は 190,510 千円 (前年 6 月比・伸び率 4.7%増) であるのに対して、総収益は 176,376 千円 (前年 6 月比・伸び率 2.6%増) となっており、総収益から総費用を差し引くと△14,134 千円 (前年 6 月△9,937 千円) の赤字となっている。その結果、総費用対総収益比率は、108.0% (前年 6 月 105.8%) になっている。

医業費用は 185,914 千円 (前年 6 月比・伸び率 4.8%増) であるのに対して、医業収益は 172,369 千円 (前年 6 月比・伸び率 2.2%増) となっており、医業収益から医業費用を差し引くと△13,545 千円 (前年 6 月△8,837 千円) の赤字となっている。その結果、医業費用対医業収益比率は、107.9% (前年 6 月 105.2%) になっている。総損益差額および医業損益差額を年次別にみると図 4 のようになっている。

なお、この調査では、総費用は、医業費用+医業外費用+特別損失であるが、総収益は、医業収益+医業外収益+特別利益であり、不採算部門等の医療に対し地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金等を控除して集計している。

図 4 100 床当たり総損益差額、医業損益差額別の年次推移

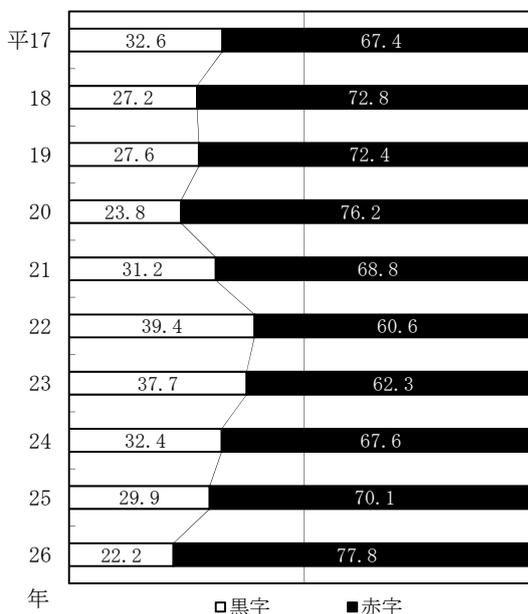


(6) 6月1カ月分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合（他会計負担金・補助金等は総収益から控除した。また、6月1カ月分の総費用と総収益の差額により黒字・赤字状況を判別した場合の病院数の割合である。）

今回の調査において回答のあった病院 645 院のうち 22.2%（143 病院）の病院が黒字となっていて、赤字病院数の割合は 77.8%（502 病院）であった。これを年次別にみると図 5 のようになっている。

開設者別でみると、自治体病院 358 病院のうち 9.2%（33 病院）が黒字となっていて、赤字病院は 90.8%（325 病院）であった。（この場合、不採算部門等の医療に対し、地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金等は総収益から除いて仮定計算を行っているため、法令に基づく病院決算時点での黒字・赤字とは異なる。）その他公的病院では、186 病院のうち 33.3%（62 病院）が黒字となっていて、赤字病院は 66.7%（124 病院）であり、私的病院では、101 病院のうち 47.5%（48 病院）が黒字となっていて、赤字病院は 52.5%（53 病院）であった。

図 5 6月1日分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合（%）年次推移



### (7) 常勤職員 1 人当たり平均給与月額

常勤職員 1 人当たり平均給与額は 427 千円であり、職種別にみると、医師 1,081 千円、看護師 356 千円、准看護師 330 千円、看護業務補助者 197 千円、薬剤師 388 千円、その他の医療技術員 349 千円、事務職員 310 千円、技能労務員 260 千円となっている。